

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2004-57557(P2004-57557A)

【公開日】平成16年2月26日(2004.2.26)

【年通号数】公開・登録公報2004-008

【出願番号】特願2002-221236(P2002-221236)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 7/02

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像を表示する表示手段を備えた遊技機において、

前記表示手段は、少なくとも2つの領域である第1領域と第2領域とでそれぞれ画像を表示し、

かつ、前記第1領域および第2領域の各画像の明度が第1状態から第2状態になるよう、前記両領域の各画像の明度を次第に変える第1処理を行い、前記両領域の各画像の明度が第2状態になった後は、前記第1領域における画像の明度と前記第2領域における画像の明度とが互いに異なるように、少なくとも第2領域の明度を次第に変える第2処理を行う明度変動手段と、

前記明度変動手段によって明度が順に変えられた各画像を前記表示手段に逐次に出力する出力手段と

を備え、

仮想3次元空間内において複数個のポリゴンから構成されているオブジェクト、およびその模様としてオブジェクトに貼り付けるテクスチャを記憶するキャラクタ記憶手段と、

前記オブジェクトおよびテクスチャから画像を構成する画像構成手段とをさらに備え、

前記画像構成手段は、各オブジェクトに各テクスチャをそれぞれ貼り付けて、貼り付けられた各オブジェクトから前記画像を構成して、その画像を前記出力手段に与えることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記画像構成手段は、仮想3次元空間内にあるオブジェクトの各座標、もしくは仮想3次元空間内であって前記オブジェクト独自の座標系内にあるオブジェクトの各座標を変換して、前記表示手段に表示される投影平面に各座標が変換された前記オブジェクトを投影し、各座標が変換されて投影平面に投影されたオブジェクトに前記テクスチャを貼り付けることを特徴とする遊技機。